

Welcome to 沼土

令和 3年 5月 1日

編集発行: 静岡県沼津土木事務所

【事業名】

国道136号 社会資本整備総合交付金(国道道路改築2次・広域)事業
東京五輪会場アクセス道路整備事業

(伊豆の国市 南江間)

【事業概要】

(国)136号バイパスは、有料道路伊豆中央道とともに伊豆地域の基幹ネットワークを形成する主要幹線道路です。

平成26年2月に東駿河湾環状道路が開通し、伊豆中央道の交通量は増加傾向にあります。

このため、伊豆地域の広域ネットワークの強化に向けて江間交差点の立体化と江間インターチェンジ(IC)のフルインター化の整備事業に取り組んでいます。

【事業計画】

江間交差点立体化 N=1箇所

江間ICフルインター化 N=1箇所

延長: L=1,050m

幅員: 本線部 W= 9.0 m、ランプ部 W= 4.75m

県道部((一)静浦港葦山停車場線) W=12.0m

設計速度: 本線部 60km/h、県道部 40km/h

事業期間: 平成25年度～令和3年度(予定)

令和2年度事業内容: (江間交差点)東側側道道路改良工

供用開始 江間ICフルインター化 7月1日(水) 15:00～

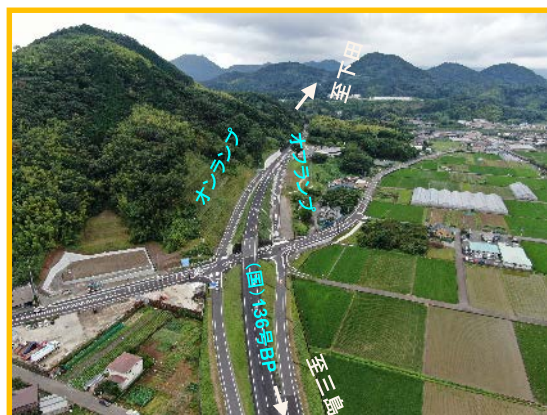
江間交差点立体化 7月9日(木) 11:00～

【事業効果】

江間交差点の立体化・江間ICのフルインターチェンジ化の整備により、交通の円滑化・渋滞緩和が期待されます。



江間交差点 立体交差化供用後状況



江間IC フルインター化供用後状況

